

開催日時	令和5年9月12日（火） 20時00分～21時00分
開催場所	ZOOM 会議
出席者	金岡、北井、原田、加藤
欠席者	
記録者	加藤
議題1	現状確認とすべきことの整理
<p>【現状確認】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月31日で回答締め切り 但馬支部・阪神北支部2名終わっていない ・ 回答の重複施設の確認 ・ 回答の誤字等のチェック <p>【今後すべきこと】</p> <p><u>作業1</u> 重複施設の削除作業を実施 ⇒最初の回答分を残す</p> <p><u>作業2</u> 支部等で回答のあった「PTなし」「回答拒否」の施設をGoogle homeの「元データ」にデータを移行させていく</p> <p><u>作業方法</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 回答のあった数字はいじらない ・ 自由記載において、古い回答が間違いで訂正した施設があり、その場合は新しい施設を残す <p><u>データの正確性が不明</u> 常勤換算での計算方法があっているかどうか 入院ベッド数で同施設での差異あり。正確な数値なのか不明 ⇒上記のため、公表すべきか検討必要</p> <p><u>保存方法（案）</u> Googleアカウントで、One Driveで士会アカウントを使用し保存すべき CSVまたはExcelに変換し、保存する</p> <p><u>管理責任者（案）</u> 資料調査部なのか理事以上の担当者なのか未定 情報管理責任者を位置づけする必要がある（理事等で判断を委ねる必要がある） 管理方法を厳格にする必要がある</p> <p><u>他分野のアンケートの実施</u> ディケア、ディサービス、放課後ディ、クリニック ⇒来年以降に実施</p> <p><u>更新について</u> 施設メールアドレスの回答が8割ほどあったため、次回以降メールを活用する必要性あり</p>	
議題2	部員への依頼内容の確認
今回の臨時「データベース作成事業会議」の一部を事前に共有し検討してもらう	
議題3	士会運営におけるデータベースの活用方法や活用できる内容の提案

【非会員のいる施設のリストアップ】

会員となるようアプローチをする手段

アーカイブを無料開放して利便性を体験してもらう広報誌の発行など。

メリットをもっと出さなければ

【データベース活用方法】

- ・会員から非会員となった理由等のアンケートの実施
- ・非会員に向けてのアンケートを実施
Ex.協会運営の思うこと
- ・本データを管理していないことに関しての、不信感・期待値があらわになった
- ・アンケートの実施に伴い小さなことを拾い上げ、意見を聞けることが可能
- ・アンケートの結果をすぐに理事に動けるようにする地盤づくり

【会員数を増やす取り組みとして】

理学療法士の給料の昇給率が低いので、会員費1年間無料か半額などの若手を取り込む対策が必要

日時・場所	日時：令和5年9月25日（月） 場所：ZOOM
今後の予定	データベース事業を進めていく